

KSKQ

萌風香

平成26年 秋号

誰もが生き活きと
自分らしく暮らせる
心豊かな社会を
創造します。

社会福祉法人萌 広報紙 NO.46 2014.11.23 編集人 社会福祉法人萌 定価 150 円

〒630-0256 奈良県生駒市本町7-14 ブルームビル2階 ひだまり内 TEL 0743-85-4196

萌フェスタ 2014 大盛況！ たくさんのご来場ありがとうございました！！



「今年はたくさんの方に来てもらえる萌フェスタにしよう」
これは第一回の実行委員会で話し合われた一言でした。
そして当日10月25日・・・

約1000人の来場者が奈良県産業会館に集まり、どのブースも人だかり。移動動物園や映画上映、地元商店さんや関係団体
による出店など楽しいイベント盛りだくさん♪みんなが笑顔に
なるイベントになりました(^^)



感謝の気持ちをこめてありがとう

今年でマインドホーム高田は20周年を迎えました。開会式では記念式典も行われ、実行委員長である小間豊子さんがマインドホーム高田の開設
当時から現在に至る苦労と20周年を迎えた事の感謝の辞を話しました。



小林時治理事長の挨拶
の後、メンバーの橋本太

一さんが利用してからの変化や今の思いを話し、現所長の永石淳哉さんがこれまでの感謝とこれからの展望を話しました。それぞれの思いが皆の心に響きました。

そして差別のない社会に



会場に来た親子も
笑顔でラムネすくい
をしてバルーンア
ートを受け取っていま
した。一方、屋内ブー

スでは当事者ステージも開催され、出演者と会場が
一体となってイベントを盛り上げました。ステージ
前では小さな子が手を叩きながらステージを見入
っていました。また地元ゆるキャラも大活躍。いつ
の間にか初めて
会う面々が一緒
になって楽しめ
るイベントとな
っていました。



地域に根ざした萌の活動

そして今年の萌フェスタは、地元の商店さんや
片塩小学校金管クラブ演奏、高田西中学校のボラン
ティアなど地元の方の協力が印象的でした。他障害
の関係団体さん、行政機関、社会福祉協議会などた
くさんの
方に支え
られ、今回
の大盛況
につながりました(詳しくは7面参照)。



来年は生駒で開催予定です。ぜひ皆さんのお越し
お待ちしております。

生駒エリア

生駒合同バーベキュー

9月12～13日に生駒エリア合同のバーベキューレクを生駒山麓公園で開催しました。参加者数は3施設から合計30名。

山麓公園に到着し、みんなでせっせとBBQの準備をし…お待ちかねのお肉です♪

お肉を食べた後は各施設が準備した、被害者は誰だ・〇×クイズ・大縄跳びをしました。〇×クイズでは、生駒エリアの職員についてのクイズをみんなで「へえ～」「知らなかった!」と言いながら楽しみました。



▲お肉は総量 14 kg

晩御飯はキャンプ定番のカレーを作り、空き時間は各々好きな時間を過ごしました。カレーを食べ、花火をし、お風呂に入り、お待ちかねのおしゃべりタイム♪夜な夜なみんなでおしゃべり。3施設合同ならではの時間を過ごすことができました。「会ったこともなかった人と仲良くなり、道端で会っても話すようになった。」「合同だからこそレクリエーションや、BBQとカレーもできたと思う。」などの感想があがりました。



▶大縄跳びにみんなで挑戦!

生駒

生活支援センターコスモールいこま	0743-73-7000
地域活動支援センターコスモールいこま	0743-73-0900
ひだまり	0743-85-4196
コミュニティスペースはなな	0743-73-1050



ひだまり・はなな

働くイメージ作り

～シャープ特選工業に職場見学会～

事業所には「いつかは一般で働きたい」という思いを胸に抱きながら通所しているメンバーがいます。話の中で時折出てくるのが「障害者やとわかりながら雇ってくれる会社なんてホンマにあるん?」という疑問です。

10月25日、ひだまり・はななで合同職場見学会を開催しました。メンバー、スタッフ合計8名で出発!行き先は大阪のシャープ特選工業株式会社です。見学にご協力頂いたシャープさんは、障害者雇用や働きやすい環境づくりに長年取り組まれています。

当日は創業から現在に至るまでのお話を伺ったり、実際に働く様子が見学があったりと盛りだくさんな内容でした。参加したメンバーからは「ここなら働きたいわ～」の声。各部署、障害や仕事のしづらさが違う者同士が働きやすいような工夫が細やかにされていました。

「こんなに障害者を雇っているところがあるなんて知らなかった」「疲れたけど、事前準備も経験できてよかった」といった声もあがっていました。

郡山エリア**郡山エリアでキャンプレク**

9月12、13日、郡山エリアの施設利用者、スタッフ 24 名で、奈良市青少年野外活動センターに行きました。当日は天候にも恵まれ、自然豊かな環境で、羽を伸ばしました。

お昼過ぎに、現地に到着し、遅めの昼食です。メニューはみんなで竹を組み立てて作った、流しそうめん(´艸`*)。

流れてくるそうめんを囲んで、箸でキャッチしました。うまく取れるとなんだか嬉しいものです。それから、クラフト作りやハイキングなどのんびりと過ごしました。夜はお待ちかねのBBQ、キャンプファイヤー、花火大会、にぎやかな雰囲気になり、そのあとメンバーさん同士のコント劇場が始まり、新たな一面を知り合えた2日間となりました。



▲ピースサインで記念撮影！

商店街でレストラン**「彩食キッチン Bon」やなぎ店オープン**

大和郡山市柳町商店街に「彩食キッチン Bon やなぎ店」が、10月15日オープンしました。ふれあい工房の事業の一環で、お店のコンセプトは「誰もが過ごしやすい居心地のよい場」です。レストラン事業を通して精神障害者が活躍し、街に必要とされる施設を目指しています。オープン初日のセレモニーは、大和郡山市長や商店街関係者等が参加。

郡山	生活支援センターふらっと	0743-54-8112
	地域活動支援センターふらっと	0743-54-3977
	ふれあい工房	0743-54-6701
	彩食キッチン Bon	0743-58-5572
	Bon Café	0743-55-7772
	就業・生活支援センターライク	0743-85-7702



◀「いらっしやいませ」地域活性化に役

やなぎ店のメンバーの阪口俊二さんは参加者の前で「地域の皆様と一緒に、この商店街の活性化を共に頑張りたい」と抱負を話しました。

オープン後は、連日大忙しです。ランチタイムになると引っぱり無しにお客さんが来店。多い日は23席が3回転することも。

10月19日に年に1度の商店街の大イベント「柳神くんまつり」が開催され、商店街は大賑わいとなりました。Bon やなぎ店の店頭で、ソフトクリームとタコセンを販売し、商店街の方たちとまつりを一緒に盛り上げました。ひっきりなしに出来る長蛇の列に圧倒されている間もなく、メンバー、職員一同接客をこなします。

お客さんからは「こんなところにレストランが出来たのですね。また来ます！」と言葉を頂き、やなぎ店を知ってもらえるきっかけにもなりました。まつり当日、Bon やなぎ店には500人余りのお客さんが来店。大盛況の一日となりました。

今後、皆で力を合わせて、地域に根付いた活動を展開していきたいと思います。

皆様のご来店、心よりお待ちしております。

「彩食キッチン Bon」やなぎ店 営業案内

平日 9:15~16:30 (ラストオーダー 16:00)

電話 0743-85-7351

西和エリア

家族の思いを知り、

親亡き後を考える

西和エリアでは、10月3日に家族向け施設見学＆懇談会を開催。家族7名とメンバー8名が参加。エリア内の施設の活動説明と見学の後、家族・メンバー・スタッフがグループになり、日頃の想いや自分の子供には聞けないこと等を話しました。

また、10月10日には、「一人暮らし」をテーマにメンバー・スタッフ一緒に、「第3回西和エリア全体会」を行いました。一人暮らしをするうえで不安に思うことや必要なことをワイワイ出し合いました。「家族と同居の人」「一人暮らしの人」「施設に入居する人」それぞれの苦労や面白さ、家族に助けられていることなどを話しました。

家族の気持ちを知り、親なき後の生活について考える10月となりました。

▶ 家族に施設紹介をしています



グループホーム

自治会活動で交流を・・・

橿原市にあるグループホーム橿の木ハウスは、自治会活動に積極的に関わっています。年に3回草引きをします。

草引きの朝は早く8時からスタート。眠い目をこすりながらも元気に挨拶を交わします。作業中他の方々と会話を弾ませながらもせっせと草引きをし、休憩に入ればお茶やジュースを片手にまた会話を弾ませていました。疲れたと言いながらもどこか充実した顔で過ごされていました。(☎ 0743-85-4112)

西和

生活支援センター なつぼし	0745-72-2390
地域活動支援センター まーぶる	0745-75-6545
らそら	0745-70-1577

計画相談 本格始動！

みなさんご存知でしょうか？

平成24年4月から障害福祉サービス（ホームヘルパーやらそらなど）を利用するためには、サービス等利用計画の作成が必要となっています。（まーぶるのみの方はいりません）

すでに福祉サービスを利用しておられる方のサービス利用計画もなつぼしで作成していますので、西和7町にお住まいの方にはお声をかけるかと思えます。どうぞよろしくお願いします。



<http://www.moe.or.jp/>
各所ブログも更新中☆

さくらんぼ通信

イチヨウの木も金色に染まり、秋の深まりを感じるようになりました。

今ある建物の3階から2階に事務所を移し前より広く仕事がやりやすくなりました。

新規の利用者さんのところにヘルパーさんを派遣することもできるようになり新しい出会いがたくさんあり掃除と一緒にしたり買い物に出かけ食品を選んだり、一人では不安で行けなかった映画と一緒に見に行くといった支援もありました。生活が楽しいと感じていただけると嬉しいです。

本格的な寒さもやってきます。鍋物など食べて暖かくお過ごしください。(☎ 0743-54-0800)

萌 後援会からの 報告とお願い

日頃、後援会活動にご協力賜わり厚く御礼申し上げます。後援会活動も11年目に入り、毎年の萌フェスタへの参加など定着してきましたが、会員数の増加が低調になってまいりました。つきましては、皆様方のお知り合いで会の趣旨に賛同して頂いて、後援会にご参加頂ける方のご紹介をお願い致します。

また、社会福祉法人萌の寄付金の状況については表2の通り、不景気のあおりもあってか、年々減少傾向にごさいます。つきましては、社会福祉法人萌の活動に改めてご理解を戴き、あくまでも任意ではございますが、寄付金を賜りますようお願い申し上げます。

26年度は11月以降も西和新施設の竣工や香芝市の就労継続B型・相談支援事業所の開設などますます皆様のご協力が必要な状況です。重ねてご協力の程お願い致します。

26年度の後援会の決算報告(表1)については、平成26年10月25日の萌フェスタの日に総会にてご承認頂きましたので、下記の通り報告いたします。

表 1 社会福祉法人 萌 後援会 平成26年度 決算報告書

自 平成25年10月1日
至 平成26年9月30日

収入の部	金 額	支出の部	金 額
1. 会費収入	551,000	1. 萌への寄付金	500,000
2. 寄付金収入	204,300	2. 萌風香購読料	120,000
3. 受取利息 郵便貯金	218	3. 経費計 (内訳)	209,801
		(1) 外注費	0
		(2) 広告宣伝費	3,000
		(3) 旅費交通費	2,000
		(4) 通信費	6,560
		(5) 消耗品費	489
		(6) 諸会費(萌フェスタ協賛)	190,182
		(7) 雑費(振替手数料)	7,570
収入合計	755,518	支出合計	829,801
前期繰越金の部	金 額	来期繰越金の部	金 額
1. 前期繰越金	1,259,393	1. 現金残高	24,172
		2. 郵便貯金残高	740,259
		3. 郵便振替残高	370,679
		4. グループホーム支援基金出資金	50,000
前期繰越金合計	1,259,393	来期繰越金合計	1,185,110
総 計	2,014,911	総 計	2,014,911

出納責任者 大 東 清 和

監査報告 上記内容について、関係帳票を確認し、適正であると認めます。

平成 26 年 10 月 10日
会計監査 大 西 陽 子

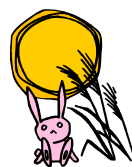
表2

年 度	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
寄付金額 (円)	3,691,640	2,927,777	5,166,018	2,555,997	1,128,000
備 考			10 周年のため多額であった		前年比 4 4 %

読者の皆様からご応募いただいた「秋」をテーマにした歌の数々。ありがとうございました。

投稿コーナー

秋の歌詠み会



スーパーで
母にさんまのかば焼きに
しようと話す
秋の夕暮れ
マスダ

秋になり
コンパで彼女見つけたよ
男友達とは
ケンカ別れ
凹み女子

まあるいお月さま
あの娘の足元照らしてよ
まっすぐ歩いて
ゆけるよに
義陽



悲しいな
いつになっても
一人きり
秋の夜長に
涙流れる
一人っ子

昼下がり
金木犀の香る住宅街を
一人で散歩
引きこもり時代の楽しみ
シュウ

秋ですね
柿 栗 南瓜
おいしいな
ミスぽっちゃり

寝転がり
秋刀魚待ちやむ
夕べかな
マツヤン

☆ 萌後援会 募金活動報告 ☆

2014 年 3 月～2014 年 9 月末までの 7 か月間で地域の皆様の温かいご支援とご協力により、

35,317円 の募金

となりました。募金箱の設置に協力して下さった各店舗、関係機関の皆様、本当にありがとうございました。

今後も引き続き、ご支援・ご協力をいただきますよう、よろしくお願い致します。

高田エリア**→1 面から****たくさんの「つながり」に感謝♪****地元商店さんとおかわりの「つながり」**

▶ 富久餅さんはすみれ会さんが代理出店



地元商店さんも今回たくさん出店していただきました。地元商店さんとのつながりは今から 6 年前…

開所当初から高齢者の配食サービスをしていましたが、もっと地域に溶け込んだ活動をしたいという思いをもっていました。そして高田一店逸品部会へ参加し、商店街の人たちと一緒に町おこしを行ってきました。片塩商店街の「なごみカフェ」もそんな縁からの出店でした。

最近では、地元開催のおかげ祭りに、利用者も職員もなごみの一従業員として参加しています。おかわりの活動が地域で受け入れられてきたのかなと実感していたところ…今回萌フェスタへの出店のお願いをすると、忙しい中皆さん快く引き受けてくれました。

萌フェスタ当日。インドカレーやクレープにお餅の販売、手芸教室に化粧品サンプル配布など、商店さんにちなんだ様々な店が並びました。



▲小窓さん手芸体験

高田

生活支援センターなっつ	0745-23-7214
地域活動支援センターなっつ	0745-23-8105
マインドホーム高田	0745-23-8072
おかわり	0745-23-5625
咲咲	0745-53-2233
えいびる	0745-52-5752

すみれ会との「つながり」

葛城家族会すみれ会の皆さんにも準備段階から協力をしてもらいました。当日は「家族相談会」コーナーを初開催。

「萌フェスタには多くの家族が来てくれるから相談ができる場が欲しい」と、すみれ会からのアイディアがきっかけでした。更に地元商店のお餅の販売にも協力してもらいました。

他団体との「つながり」

当日は他障害の団体も多数出店。一緒に会場を盛り上げてくれました。

社会福祉協議会の方々も裏方で協力してくれました。ボランティア団体、民生委員、小中学校へのチラシ配りの調整、実行委員参加、当日もスタッフとして協力してくれました。



◀ 中学生もゆるキャラお手伝い

その他にも片塩小学校の金管クラブが場を盛り上げ、高田西中学校の生徒さんはボランティアとしてゆるキャラ班で大活躍。市内の映画会社「高田大劇」さんも裏方で大奮闘でした。

たくさん来場があった裏側には、色んな人とのつながりがありました。そして新たなつながりもできました。萌の高田エリアはこれからも感謝の気持ちを忘れず、人と人とのつながりを大切にしていきたいと思います!!

Pit 八木

つかみは OK! ?

萌フェスタで Pit 八木は「お菓子のつかみ取り」をしました。

みなでお菓子の大きさや種類を考え、つかみ取りも実際にやってみて、「これなら大丈夫!」と値段を決めました。ところが、当日・・・無邪気な子どもたちのつかむ量にビックリ!!

「あまかった〜!」「そんなにつかめるのね〜!」

でも、つかみ取りをしてくれたお客さんはみんな笑顔で、元気をたくさんもらいました〜!



ぴあぽ〜と地活

「紐飴って何??」

今年の萌フェスタは何を売るか、ミーティングで話し合っている時に、紐飴の話になり、その勢いで紐飴に決まりました。しかし、「紐飴って何?」と知らない人が多く、「今年の出店は大丈夫か?」と不安になりましたが、そんな不安は吹っ飛ぶくらい、販売してすぐに完売しました。

「来年は何を売ろうか?」とぴあぽ〜と一同は、萌フェスタが待ち遠しいです。



◀ 8周年を迎え看板を新しく

檀原

生活支援センター ぴあぽ〜と	0744-27-4152
地域活動支援センター ぴあぽ〜と	0744-27-4175
生活支援センター いろは	0744-32-7753
ひなた舎	0744-32-7745
Pit 八木	0744-21-5666

ぴあぽ〜と相談・いろは

計画相談始まっています・・・

檀原エリア(檀原市、川西町、三宅町、田原本町、高取町、明日香村)では今年から順次、計画相談が始まっています。福祉サービスを利用する際には必ずサービス等利用計画書の提出が必要となります。

市役所・町村役場から届いた書類や通知には必ず目を通し、わからないことは通所先の職員やヘルパーさん等、身近な支援者に相談して下さい。

ひなた舎

もしもの時は…『駆けつける』

～人命救助と AED 講習会～



防災月間に合わせて、檀原エリアの各施設と一緒に「AED(自動体外式除細動器)講習会」に参加しました。当日は30人ほどが集まりました。

講習会では、磯城消防署員から心臓マッサージやAEDの使用法などの説明を受け、皆で真剣な面持ちで聞きました。講師は「AEDの使い方も重要だけど、まずは『駆けつける』という行動が大切です」と心構えの大切さを話してくれました。

要チェック

ご存知ですか? 「福祉医療」

精神障害者の福祉医療が 10 月から 12 市を除くほとんどの町村で始まりました。

県は、今年 3 月に精神科通院医療費の拡大適用という形で、身体障害者・知的障害者の福祉医療度と同じ内容にし、精神保健福祉手帳 1 級と 2 級を持つ人に適用する方針を出しました。

町村では、一部で実施が遅れたところもありましたが、県の方針に沿って実施しています。これは、当事者・家族・支援者が一丸となって運動を行ってきた成果です。

しかし、12 市は「時期が遅くなる」「まずは 1 級から」と言っており、実施になっていません。福祉医療とはどういう制度なのでしょう?

●福祉医療（精神障害者医療費助成制度の拡大）ってどういう制度?

精神科だけでなく一般科も含め、入院・通院の医療費（食事費などを除く）について、窓口で支払った金額のうち、

通院（14 日以内の入院を含む）：月額 500 円

入院（14 日以上入院）：月額 1000 円

を差し引いた額が助成される制度です。

利用には所得の制限があります。医療保険が適用される治療は全て対象となります。歯科と一部の鍼灸や柔道整復師による施術も同様に適用されます。

●支払った医療費は、どうやって返ってくるの?

助成金の還付方法は、将来は自動償還（最初に町村窓口で手続きすれば、後日本人口座に自動的に振り込まれる）を予定しています。

しかし一部の町村では、電算システムが整うまでの間、現在の精神科通院医療費と同じく、医療機関の証票を添えての窓口請求が必要なところもあります。念のため町村役場の担当窓口にお尋ね下さい。

●3 級の人や手帳がない人の精神科の通院助成はどうなるの?

そのまま使えます。今回対象にならなかった手帳 3 級の人や手帳を持たない人も、自立支援医療精神通院の受給者証があれば、これまで通り利用できます。

●実施していない 12 市はどうなるの?

萌の事業所は、支援協（奈良県精神障害者地域生活支援団体協議会）に所属し、今回の福祉医療を実現させる運動に参加してきました。12 市が実施になっていないことや、手帳 3 級の人も含めた制度でないこと、精神障害者通院医療費助成制度の拡大という形で、もともとあった福祉医療制度ではないことから、今後も支援協として、家族会や当事者会等と一緒に運動を続けていきます。

12 市の議会の傍聴などの運動への参加の呼びかけが、各事業所に届いています。当事者の声を届けていくこと、大事な問題であると伝えていくことが引き続き必要になります。

Topics

「障害者はたらく応援なら」に登録しました

平成 26 年 9 月 11 日に奈良県障害者政策推進フォーラムに参加し、「障害者はたらく応援なら」の登録証を授与されました。

「障害者はたらく応援なら」とは、奈良県と奈良労働局が障害のある人の就労に積極的に取り組む企業等や就労支援機関等と連携し、職場実習の積極的な受け入れなど、障害のある人の就労を支援する目的で平成 26 年 2 月に設立されました。現在 40 社ほどの企業が取り組みに賛同し、登録しています。

当法人も「障害者はたらく応援なら」に企業として登録し、今後障害のある人の就労、障害理解の促進に積極的に取り組んでいきたいと思っています。



▽「萌 後援会」からのご案内

後援会は「社会福祉法人 萌」を支援していただける皆様を募集しております。後援会の主な目的は、法人 萌に対する事業の支援や寄付を行っています。詳しくは「社会福祉法人 萌」のホームページをご覧ください。

<http://www.moe.or.jp/>

後援会事務局（地活ふらっと内）
0743-54-0821（大東）

▽生駒精神障害者ひだまり後援会

（通称：ひだまり後援会）

「トーク&ライブひだまり2014」

◆金関環&古川忠義のバイオリン&ギターコンサート

◆精神障害当事者の表現・発表

◆ひだまり・はなの製品販売

日時：平成26年11月29日（土）

午後1：30～午後3：30

参加協力券：1000円

（保護者1名につき未就学児2名まで入場無料）

会場：生駒市ミューティオ文化ホール

連絡先：コスモールいこま

0743-73-0900（桑原）

▽ハートフルこおりやま

（精神障害者の社会参加をすすめる会）

「障がいのあるなしに関わらず、誰もが住みやすい街づくり」をすすめる当会では、会の趣旨に賛同頂き、活動に協力して下さる会員さん・ボランティアさんを大募集しています!!年会費は1口500円(2口からお願いします)です。

☆つぼみヨガ☆

毎月楽しく、そしてのんびりとヨガ行っています♪

＊基本的に第3水曜日(12月は休み)

時 間：13：30～15：30

場 所：大和郡山社会福祉会館3階

連絡先：会事務局 ふらっと内

0743-54-3977（上田）

▽さくら会（大和郡山地域家族会）

＊基本的に第3日曜日

時 間：13：30～

場 所：三の丸会館円卓ルーム

連絡先：ふれあい工房

（0743-54-6701）

▽ひだまり会（生駒地域家族会）

＊基本的に第3土曜日

時 間：13：30～

場 所：市民活動推進センターらぽーと

連絡先：コスモールいこま

（0743-73-0900）

▽すみれ会（葛城地域家族会）

＊基本的に第3日曜日

時 間：13：30～

場 所：大和高田市中央公民館

連絡先：なっつ

（0745-23-7214）

▽西和家族会（地域家族会）

＊基本的に第4土曜日

時 間：13：30～

場 所：王寺町中央公民館

連絡先：ななつぼし

（0745-72-2390）

▽のぞみ会（地域家族会）

＊基本的に第2日曜日

時 間：13：30～

場 所：県心身障害者福祉センター

連絡先：ぴあぼ〜と

（0742-27-4152）

★ 萌風香の購読について ★

萌風香は年4回1500部ずつの発行です。皆様のお手元に届いた後、萌の事業所利用者以外の方で「引越しして住所が変わった(住所変更)」
「次からは送ってもらわなくても結構です(購読中止)」という場合、お手数ですが必ず「ひだまり 電話：0743-85-4196 までご一報くださいますようよろしくお願いします。」

速報! 第6回「スイーツ甲子園」奈良大会

グランプリ☆に輝きました!

障害者が働く施設によるオリジナルスイーツのコンテスト、スイーツ甲子園。その第6回奈良大会が、平成26年11月1日(土)・2日(日)、奈良市内のカフェにて開催されました。



11作の力作のなか、なんと彩食キッチン Bon&Bon Cafe の「レア葛もち〜ず」がグランプリ! 審査員の評価、一般来場者の試食・投票ともにご好評をいただきました。

次は12月6日(土)の関西大会です。引き続き、ご声援よろしくお願いします!

